

自然と生きる力を、未来へ。

**～国内事業の安定成長と
中国新規事業の展望～**

2023年9月16日

株式会社ツムラ

取締役CFO 半田 宗樹



本日の内容

1. 事業の概要
2. ツムラの価値創造能力
3. 成長戦略
4. サステナビリティビジョンの
実現に向けた取り組み



センキュウ(川芎)



1. 事業の概要

本社所在地	東京都港区赤坂 2-17-11
代表者名	代表取締役社長CEO 加藤 照和
資本金	301億42百万円
事業内容	医薬品の製造販売
創業	1893年4月10日
設立	1936年4月25日
証券コード	4540
上場証券取引所	東証プライム市場 (1978年8月上場)
決算・単元株数	3月末日・100株
従業員数	4,032人 (連結)

創業 **130** 周年



創業者 初代 津村 重舎



津村順天堂本店 (創業当時)

アジアの植物分類学や生薬学の発展に大きく貢献



津村薬草園 (東京都調布市仙川)

パーパス

一人ひとりの、生きるに、生きる。

創業の原点と未来を結び、
社会的使命として究極的に成し遂げる事業の志

経営理念

自然と健康を科学する

ツムラグループが追い求めていくべき、不変の基本的価値観

企業使命

漢方医学と西洋医学の融合により
世界で類のない最高の医療提供に貢献します

社会から必要とされ続ける存在意義



代表取締役CEO
加藤 照和

国内事業 1,246億円

中国事業 153億円

医療用漢方製剤（129処方）

■ 医療用漢方製剤

医師の診断により処方される（保険適用）



■ 一般用漢方製剤等

薬局・ドラッグストア等で購入可能

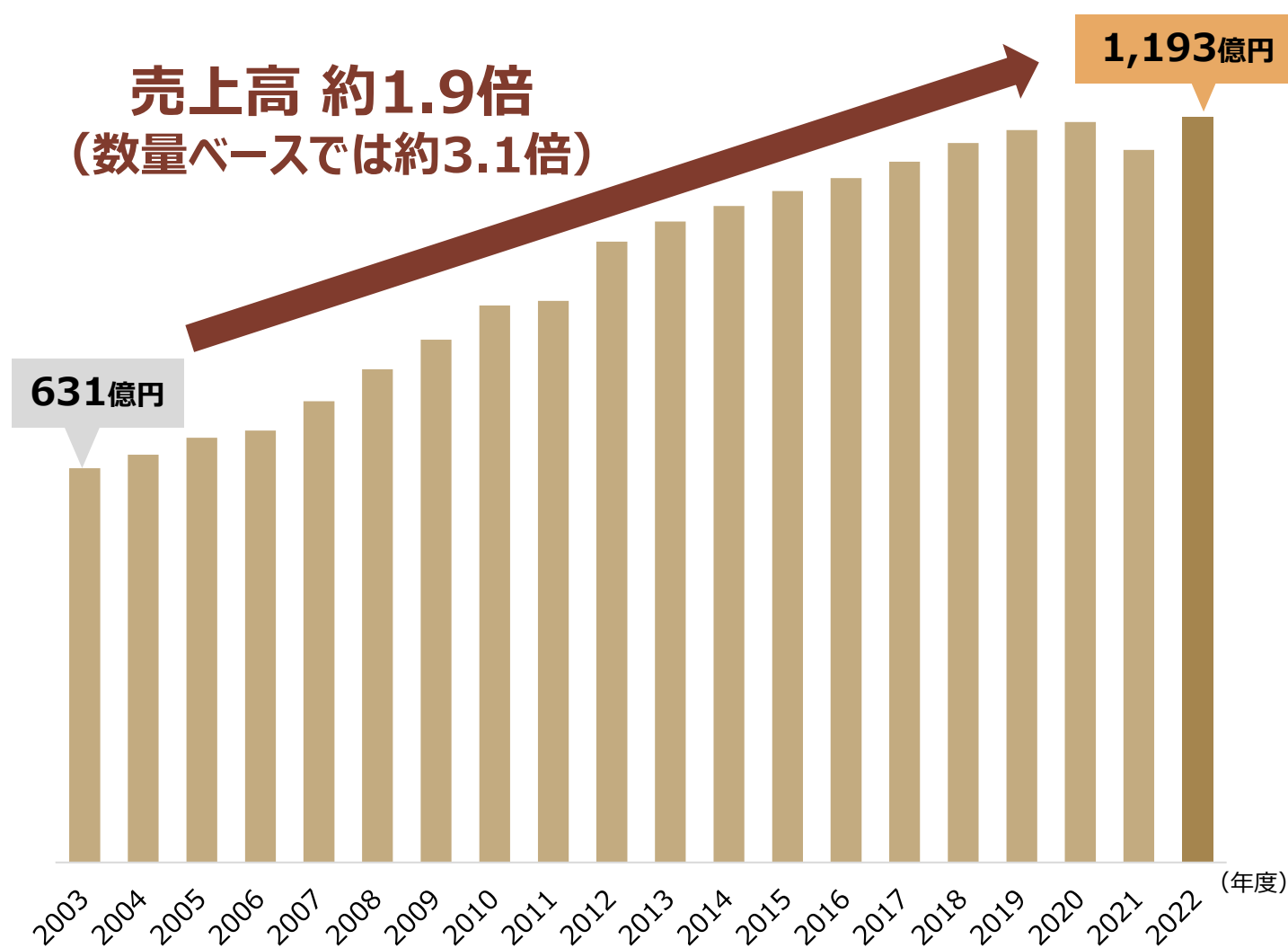


■ 原料生薬、飲片、「薬食同源」製品等

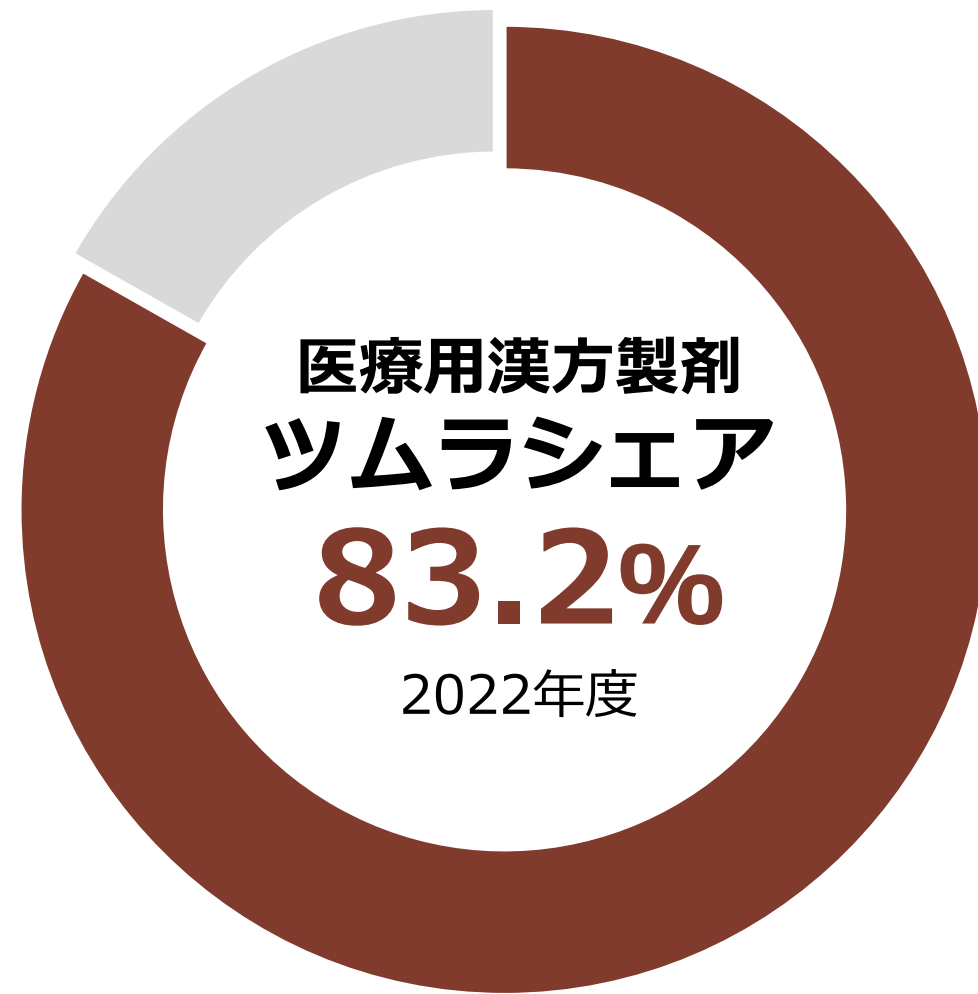


「薬食同源」製品

医療用漢方製剤の売上高推移



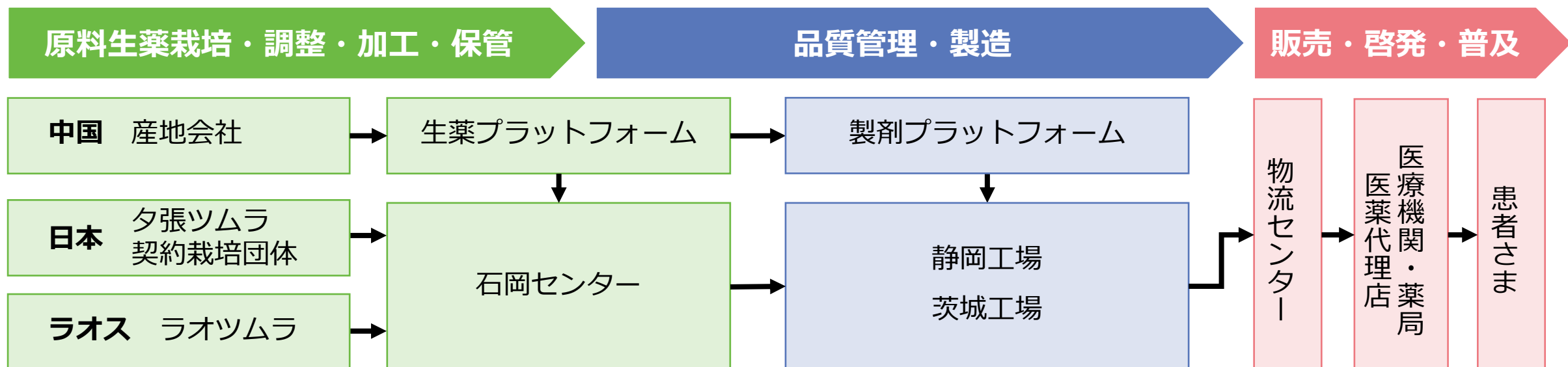
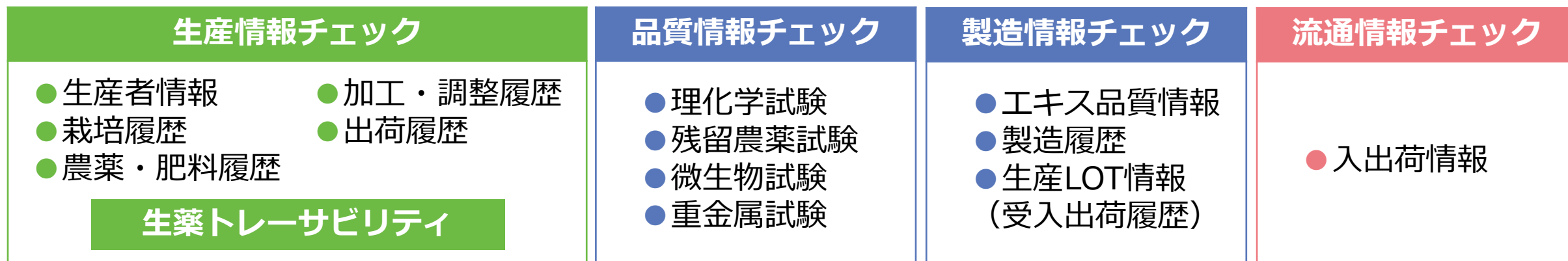
※2021年度より「収益認識に関する会計基準」等を適用



2. ツムラの価値創造能力 (安全性、均質性、有効性)



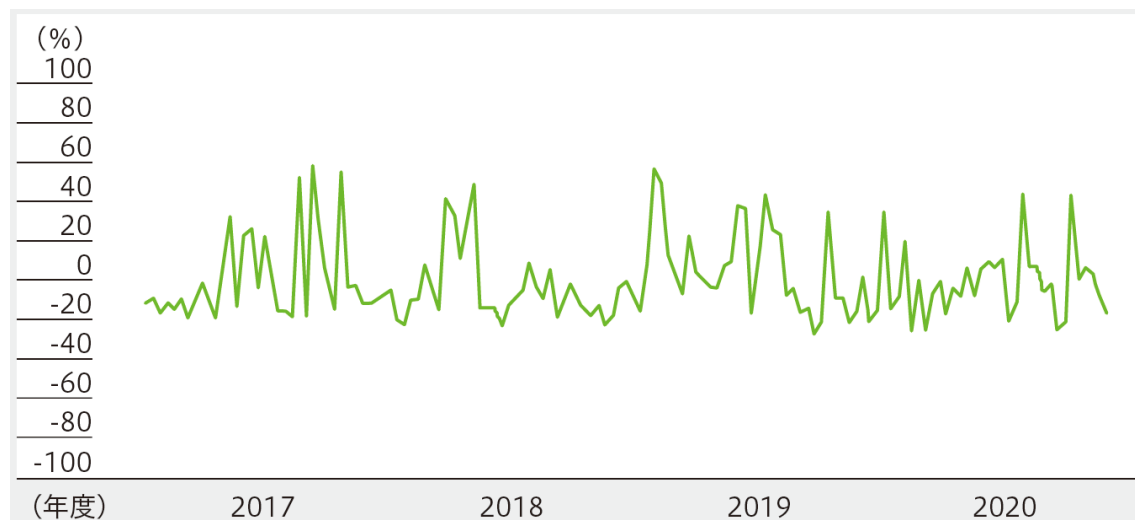
「漢方の品質は畑から」という信念



漢方バリューチェーン全体で支える均質性

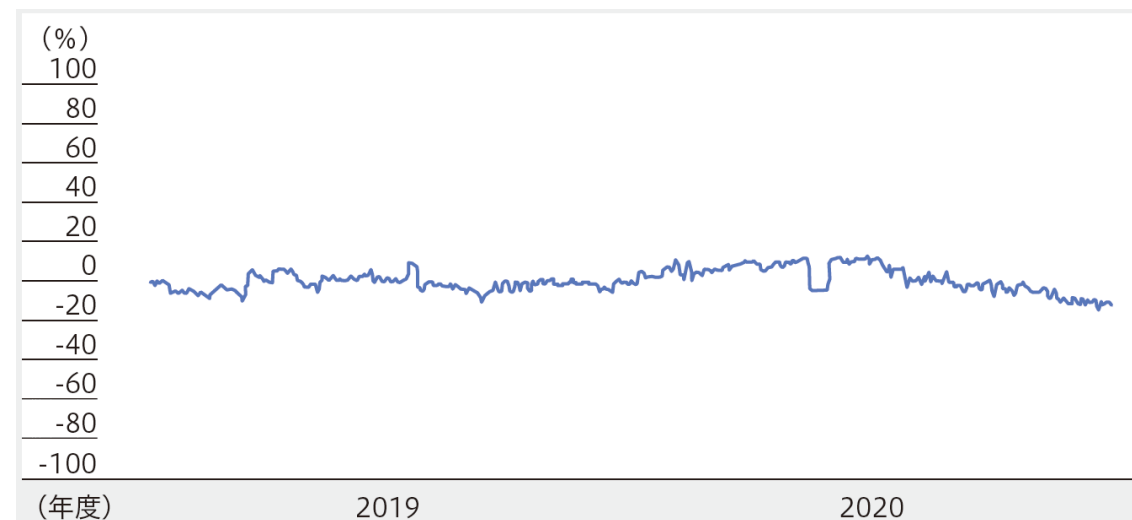
芍薬 乖離度分布

(ペオニフロリン乖離度については、(実測値-平均値) * 100/平均値)



ツムラ芍薬甘草湯 乖離度分布

(ペオニフロリン乖離度については、(実測値-平均値) * 100/平均値)



厳格な管理によっても残る
原料生薬の成分のばらつきが...

製品になると極めて小さくなる

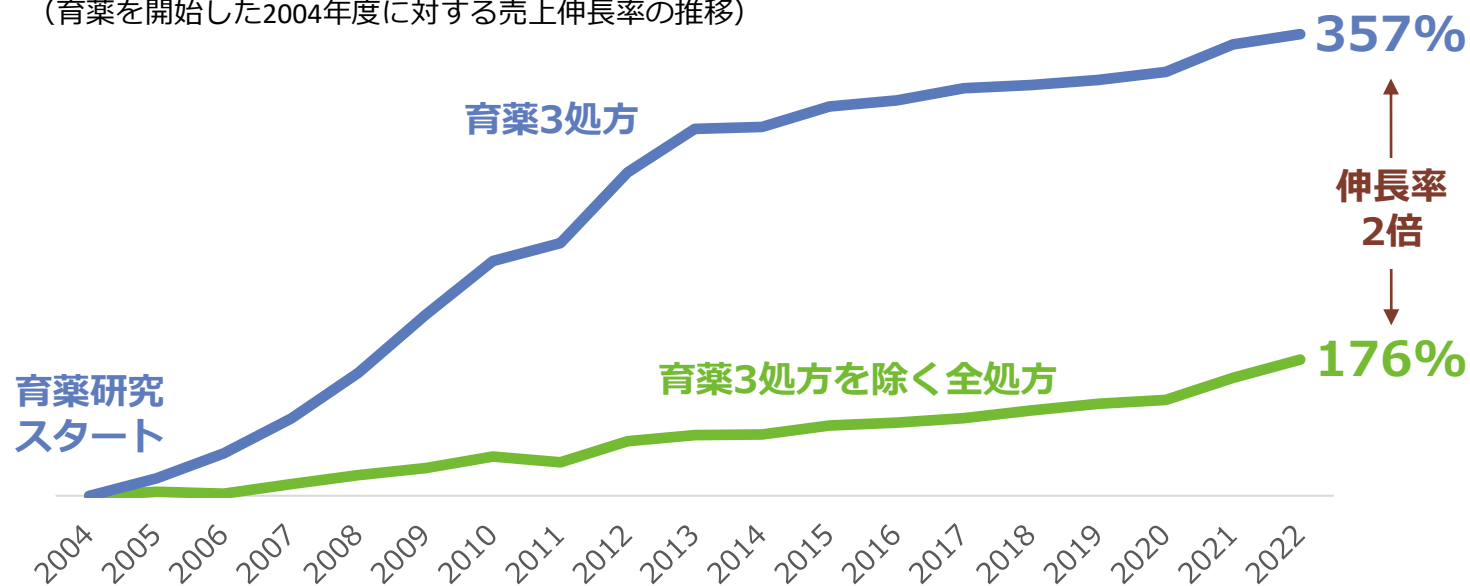
育薬研究によるエビデンスの構築と漢方治療の標準化



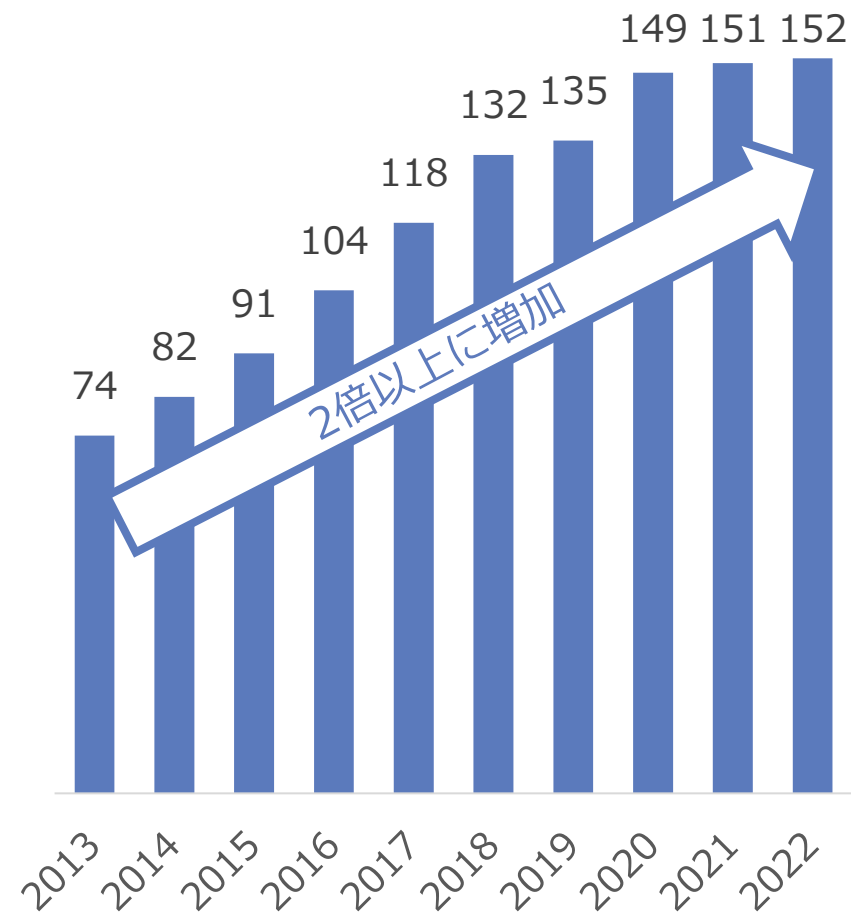
✓ 育薬研究とは、医療ニーズの高い領域において医療用漢方製剤が特異的に効果を発揮する疾患に的を絞って基礎・臨床データを集積し、エビデンスを確立する取り組み

育薬研究の医療用漢方製剤売上への影響

(育薬を開始した2004年度に対する売上伸長率の推移)



漢方製剤の診療ガイドライン収載数推移



3. 成長戦略



一人ひとりの、生きるに、生きる。 TSUMURA VISION “Cho-WA” 2031

一人ひとりのライフステージ・症状・遺伝体質・生活環境等に合わせて、漢方薬・中薬*をはじめとした製商品・サービスをエビデンスベースで提供することにより、人々のwell-beingに貢献している状態



*中薬とは、中国医学で使用される刻んだ生薬の「飲片」や製剤化された「中成薬」のこと

TSUMURA VISION “Cho-WA” 2031 “Cho-WA”（調和）のとれた未来を実現する企業へ

事業ビジョン

医療用漢方事業

患者様がどの医療機関・診療科においても、一人ひとりに合った漢方治療を受けられる状態

中国事業（連結子会社外販事業）

中国国民の健康に貢献している状態

事業戦略

漢方医学の確立

漢方医学に基づき「診療領域基本処方」すべてを処方する医師が2人に1人以上となる医療現場の実現

中国で信頼される中薬企業になる

中国国民の健康に貢献している中薬企業として認知される

高齢化社会の加速にともなう課題

75歳以上の人口は、
2055年までに580万人増加



75歳以上の人口予測

女性が健康で働き続けるための課題

女性が健康で
働き続けるための課題



女性の就業者推移（生産年齢人口）

社会的背景

漢方による貢献

高齢者関連領域

- 高齢者の増加
 - 認知症患者の増加
 - 高血圧に伴う心不全患者の増加
 - 心身の虚弱状態（フレイル）の増加

健康長寿社会の実現に貢献

- 1剤で複数の症状へ対応、医療費低減

がん領域

（支持療法）

- がん患者の増加
 - がんサバイバーの増加

がん患者様の生活の質の向上

- がんの治療に伴う副作用の低減
- 治療と就労の両立支援

女性関連領域

- 女性就業者数の増加
 - 月経における不調
 - 妊娠中における不調
 - 産前・産後の不調
 - 更年期障害における不調

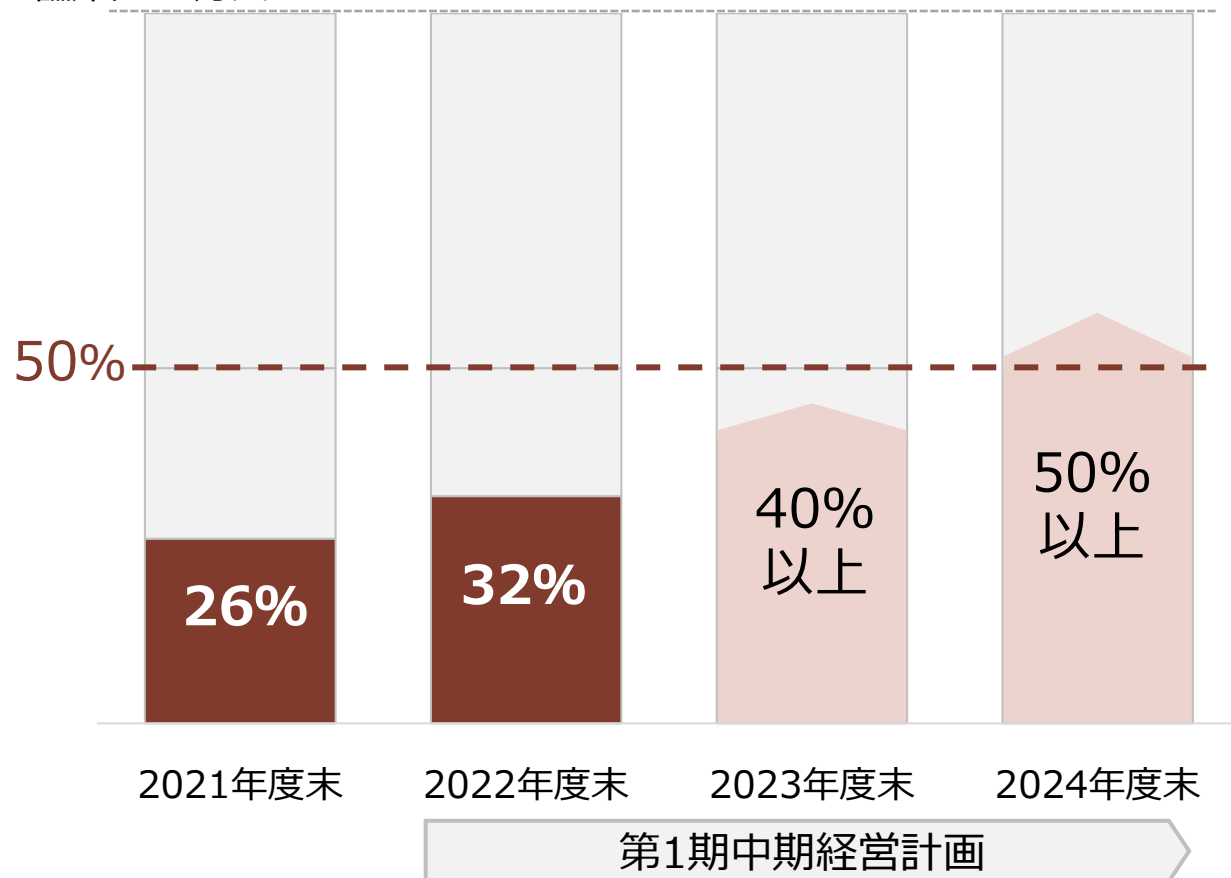
ライフステージの変化に寄り添う

- ストレスやホルモンバランスの乱れへの対応

患者様がどの医療機関・診療科においても、一人ひとりに合った漢方治療を受けられる状態

10処方以上を使い分けされる医師の割合

臨床医33万人



医療関係者向けの会員制

「ツムラメディカルサイト」

TSUMURA MEDICAL SITE



動画ライブラリ



ツムラ漢方バーチャルMR



KAMPOmics®

<網羅的解析>

- 遺伝子、mRNA
- タンパク質
- 代謝物
- 腸内細菌叢

など



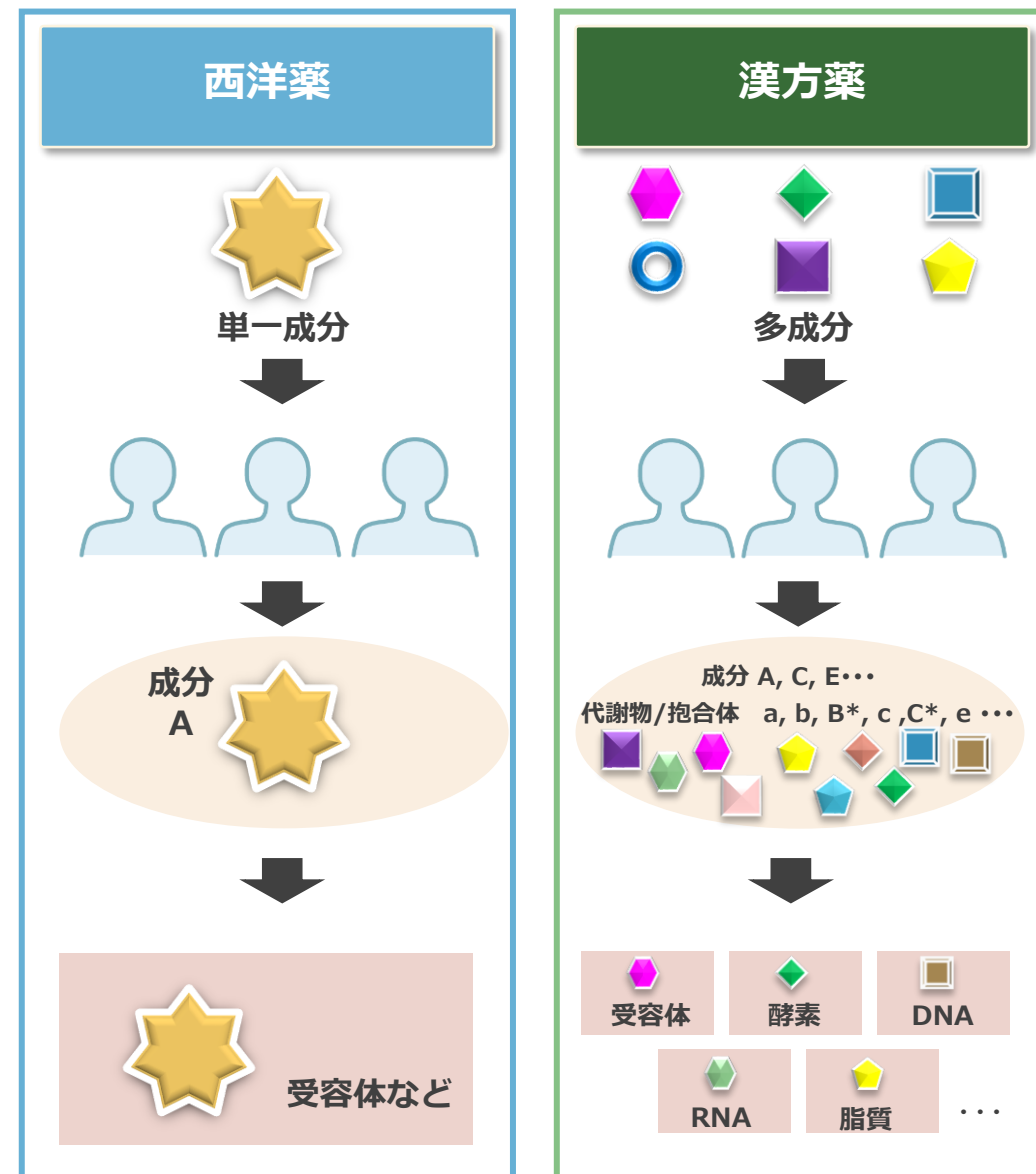
<先端技術>

- システム生物学
- バイオインフォマティクス
- データサイエンス など

など

KAMPOmicsとは、

先端技術（メタボローム・遺伝子・腸内細菌・システム生物学・イントロンリテンションなど）を組み合わせ、多成分で複雑な漢方薬の作用を統合的に解明するための当社独自の研究パッケージのこと



一人ひとりが最適な漢方治療を受けられる社会の実現

AI・機械学習による漢方診断サポートシステムの研究開発



漢方医学診断 (四診)
ししん

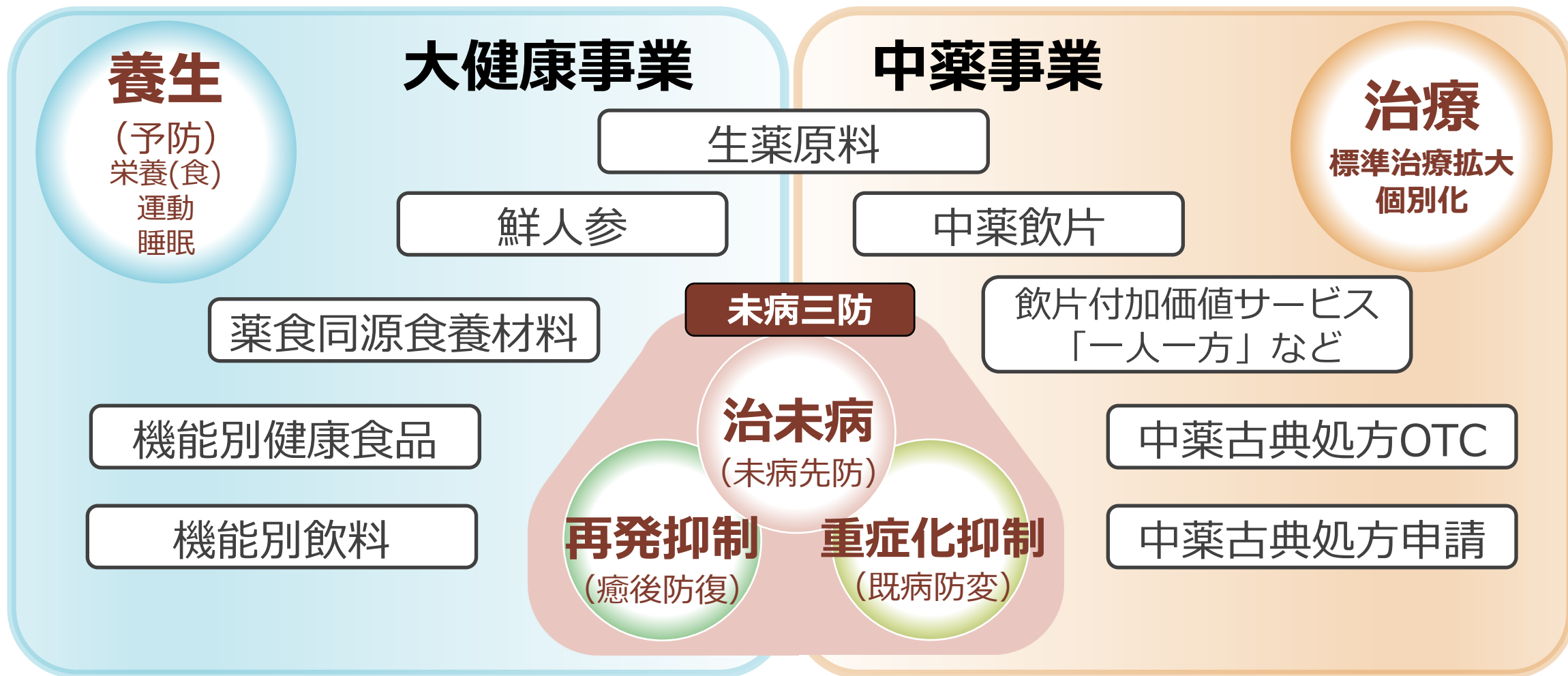




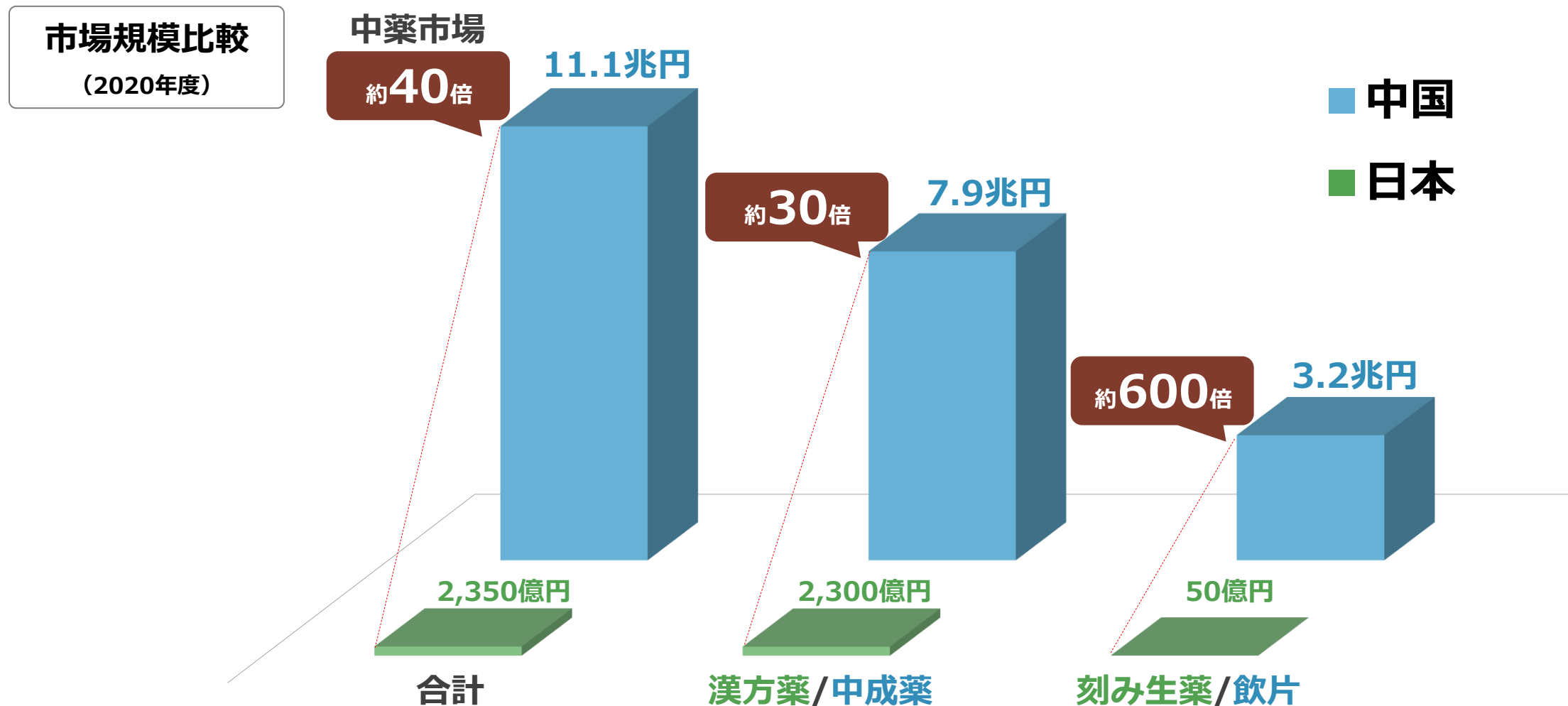
中国国民の健康に貢献する

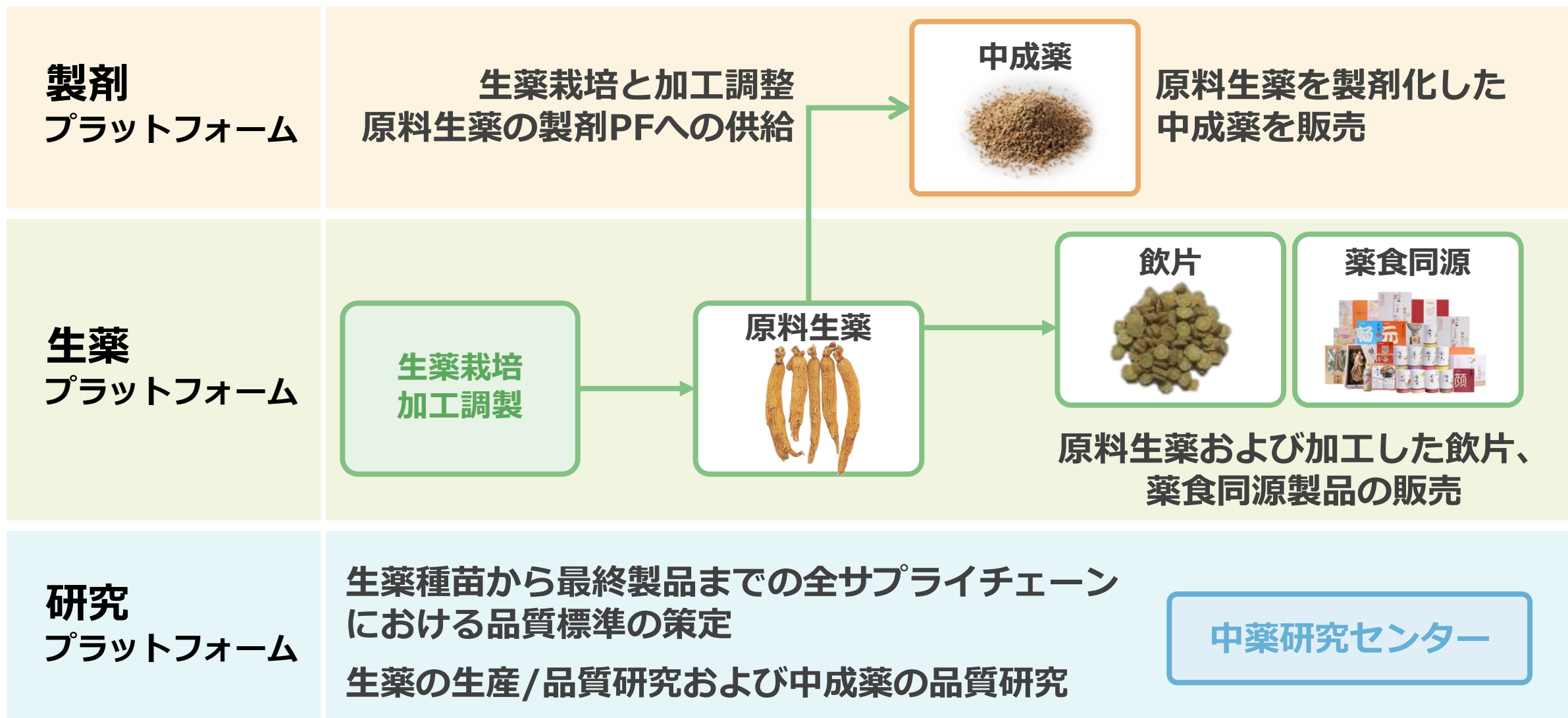


原料生薬の安定調達・供給



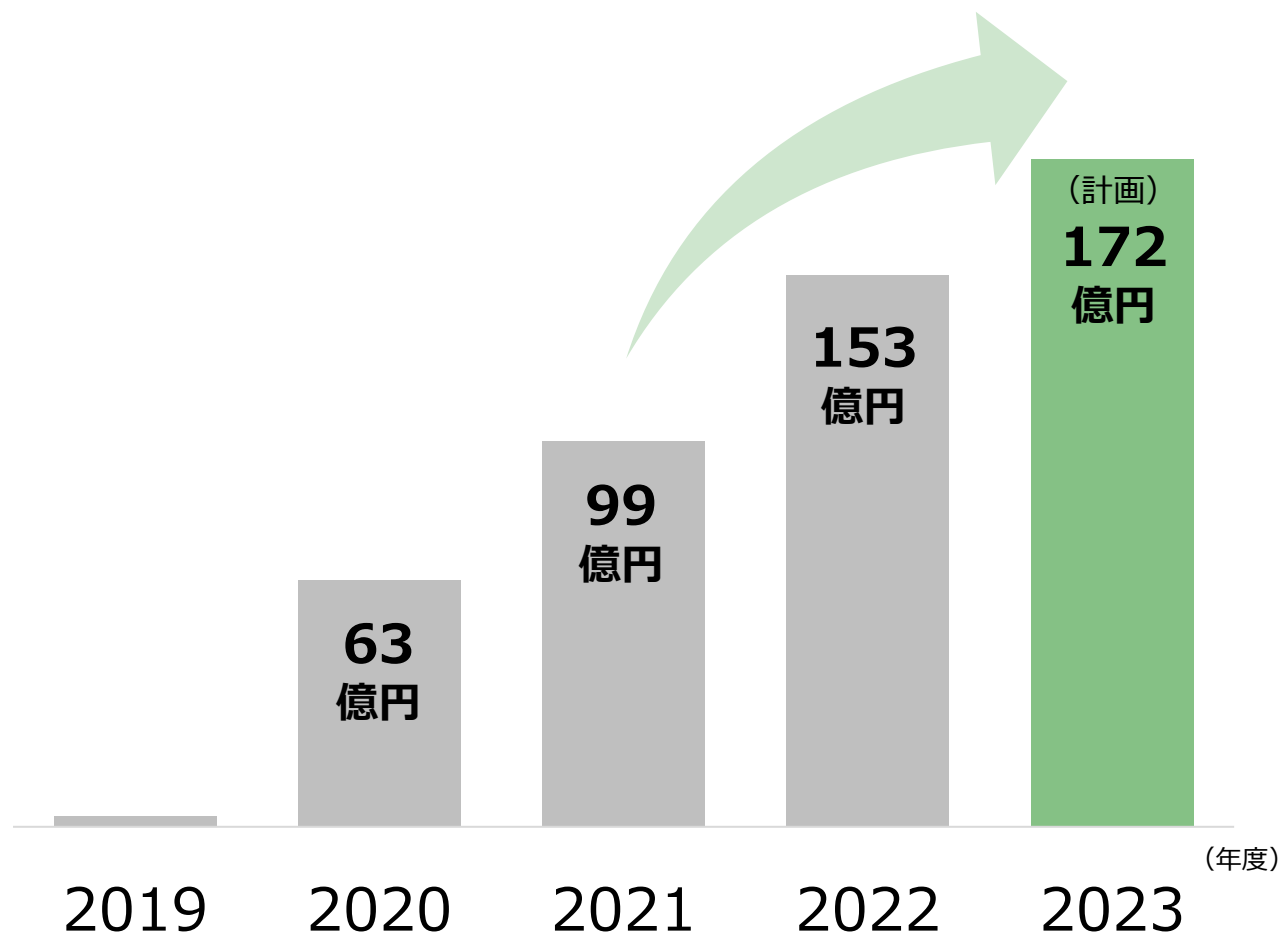
中国における中薬市場は日本の約40倍





販売拡大により、売上高年平均成長率30%を目指す

(2021年度比)



原料生薬

競争力の高い品目の強化

- 人參ブランドNo.1
- 優位品目の拡大



飲片 (刻み生薬)

高品質飲片ブランド確立

- 販路の拡大
- 飲片サービスの推進



「薬食同源」製品

新製品の開発促進ブランド構築

- 高付加価値製品の開発
- オンライン販路の拡大



4. サステナビリティビジョンの 実現に向けた取り組み



区分	項目	指標（基準年:2020年度）
気候変動への対応	温室効果ガス排出量	2030年度：50%削減 2050年度までに実質ゼロ
	エネルギー使用量原単位*1	2022年度～2024年度：1%削減 (基準年は前年度)
生物多様性の保全	原料生薬野生品使用品目数	2031年度：11品目 (基準年：34品目)
	取水量原単位*2	2024年度：10%削減
資源の循環利用	プラスチック使用量	2024年度：10%削減
	産業廃棄物排出量原単位*3	2024年度：50%削減

*1:エネルギー使用量原単位=エネルギー使用量(GJ) / 医薬品工キス顆粒生産量(t)

*2:取水量原単位=取水量(t) / 医薬品工キス顆粒生産量(t)

*3:産業廃棄物排出量原単位=産業廃棄物排出量(t) / 医薬品工キス顆粒生産量(t)

原料生薬の野生品使用品目数目標 2024年度 34品目 → 2031年 11品目

知母の全量栽培品切り替えが実現（2022年度）



甘草（カンゾウ）



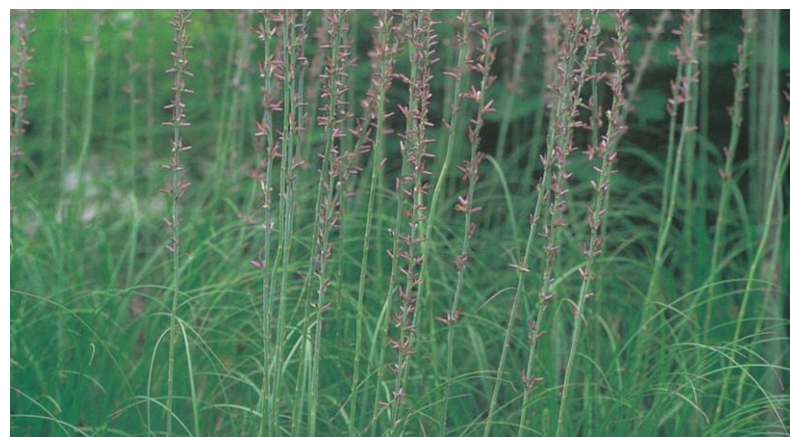
野生甘草の生育地



甘草を栽培化した畑



知母（チモ）



野生の知母（植物名：ハナスゲ）



知母を栽培化した畑



障がい者の皆さんによる生薬栽培・加工・研究（雇用・働きがいの創出）



蘇葉（ソヨウ）



茯苓（ブクリョウ）

自然と健康を科学する



コーポレート・コミュニケーション室

I R 推進グループ

investor_madoguchi@mail.tsumura.co.jp

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利・為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。